

令和8年度第1回八千代市防災会議 会議録

会 議 名 令和8年度第1回八千代市防災会議
開催日時 令和8年7月29日（水） 午後1時30分～午後2時00分
開催会場 八千代市役所 別館2階 第1・第2会議室
議 題 令和8年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）について
（報告1）新たな防災気象情報運用開始に伴う地域防災計画の暫定運用について
（報告2）千葉県地震被害想定調査について
出席者名 （会長代理）深井委員，（阿部委員代理）高濱主任農政推進官，小野沢委員，
（相葉委員代理）小澤次長，（杉戸委員代理）井上副センター長，
（山田委員代理）土方警備課長，豊田委員，山本委員，小倉委員，道淵委員，
島津委員，池田委員，佐藤委員，若林委員，嶺岸委員，大澤委員，長岡委員，
（藤沢委員代理）川越災害対策室長，（土田委員代理）牧野副所長，植木委員，
飯島委員，長谷川委員，（山内委員代理）服部広聴広報課長，飯田委員，
櫻川委員，中澤委員，松本委員，鵜澤委員，（大久保委員代理）福嶋本部中隊長
欠席者名 花岡委員，江野澤委員
【事務局】
総務部 檜垣危機管理監
危機管理課 高橋課長，佐藤副主任，鈴木主査，太田主査補，春田主任主事
公開又は非公開の別 公開
傍聴人定員及び傍聴人数 傍聴人2人／定員6人
所管部課室名 総務部 危機管理課
047-421-6716

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 委員紹介

4 議題

深井議長

それでは議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。本会議は、八千代市審議会の会議の公開に関する要領第4条の規定により公開としております。また、会議録作成のため録音させていただきますので、予めご了承願います。

次に傍聴人にお知らせをいたします。会議資料の閲覧につきましては、八千代市審議会等の会議の公開に関する要領第7条の規定により、会議中のみ閲覧に供し、会議終了後に回収をさせ

ていただきます。

ただし、会議資料の写しを希望される場合は、会議終了後に事務局にお申し出ください。傍聴人の皆様におかれましては、受付時にお渡しをいたしました注意事項にご留意くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、次第の４ 議題「令和８年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）について」事務局の説明を求めます。よろしくお願いいたします。

事務局（高橋課長）

それでは議題１の「令和８年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）」についてご説明させていただきます。

資料１『令和８年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）』の１ページ目、「令和８年度八千代市総合防災訓練概要」をご覧ください。

１．目的でございますが、近年、千葉県北西部を震源とする直下型地震や、台風又は線状降水帯などの風水害に伴う災害の発生が強く懸念されるところであるほか、コロナ禍を経て、市民同士のつながりが希薄となり、自助・共助を学ぶ機会が減少するなど、防災に関する課題が顕在化してきているところでございます。

今年度の総合防災訓練では、昨年度同様、子どもを通じた家族内における自助・共助の精神を育む場を設け、共助の中核である自主防災組織の重要性を現役世代に対してアピールするとともに、防災関係機関の取り組みを広く市民に伝えることで、防災意識・知識の啓発を図ってまいりたいと考えております。

続きまして、２．訓練の実施日時でございますが、１１月１５日日曜日午前９時３０分から１２時までを予定しております。

なお、荒天時には午前６時３０分に中止を決定しまして、午前８時頃に防災行政用無線により市内全域への放送を行うとともに、市のホームページ、やちよ防災情報メール、X及びLINEでも、併せて周知いたします。

次に、３．会場でございますが、昨年度に引き続き、八千代総合運動公園多目的広場で実施するとともに、今年度は、リニューアルされた八千代市市民体育館も使用する予定となっております。

次に、４．主な訓練内容でございますが、「市民参加・体験型訓練」として、初期消火訓練、応急手当訓練、心肺蘇生法及びAED取扱訓練、煙中体験、地震体験車、消防車両及び自衛隊車両の走行体験のほか、VRを用いた浸水被害の疑似体験、迷路を用いた避難行動の学習体験、消防音楽隊による演奏などを実施いたします。

また、防災関係機関の皆さまによる展示・啓発等のほか、今年度の新たな訓練の取組として、災害時の炊き出し等に関する協定に基づく、キッチンカーの出店を予定しております。

なお、これら実施する訓練内容等の詳細は３ページ目に記載しておりますので、後ほどご確認いただければと思います。

次に、６．協力のご依頼を予定している関係機関をご覧ください。

本日、ご出席いただいている委員の皆様の中にも、これまでの総合防災訓練の実施に際し、多大なるご協力をいただいているところでございますが、今年度につきましても、本会議において、訓練実施計画（案）をご承認いただけましたら、こちらに記載させていただいている41の関係機関の皆さまに、改めてご協力をご依頼させていただく予定でございますので、何卒、よろしくお願いいたします。

次に、4ページ目になりますが、こちらは、昨年度の総合防災訓練における会場レイアウト図を参考とした、令和8年度八千代市総合防災訓練会場レイアウト図（案）となっております。

最後に、5ページになりますが、こちらはリニューアルされる市民体育館の平面図となっておりまして、今回は主体育室を使用し、スペースを区切り、関係機関による展示・啓発、GENSA I迷路、消防音楽隊の演奏を行う予定で考えております。

以上、簡単ではございますが、令和8年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）についての説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

深井議長

ただいまの説明について、ご質問やご意見があればご発言をお願いします。

いかがでしょうか。特にありませんでしょうか。

それでは、議題「令和8年度八千代市総合防災訓練実施計画（案）について」説明のとおりでご異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声）

ありがとうございます。それでは、実施計画案の承認をいただきましたので、関係機関の皆様におかれましては、ご協力のほど、お願い申し上げます。

それでは次に、次第の5 報告の（1）「新たな防災気象情報運用開始に伴う地域防災計画の暫定運用について」事務局の説明をお願いします。

事務局（高橋課長）

それでは報告1「新たな防災気象情報変更に伴う八千代市地域防災計画の暫定運用」についてご説明いたします。

資料2「新たな防災気象情報変更に伴う八千代市地域防災計画の暫定運用について」をご覧ください。

まず始めに、本年5月29日より、災害発生の危険度をより直感的に伝えるため、気象庁が発表する防災気象情報（注意報・警報等）の名称や体系が変更されたところでございます。

またこれとは別に、本年5月26日に、千葉県が概ね10年ごとに調査を行っている「千葉県地震被害想定調査」の結果を公表し、県はこの結果を踏まえ、「千葉県地域防災計画」の見直しを行うものとしております。

本市といたしましては、防災気象情報の変更及び県の地域防災計画の修正内容等も踏まえ、来年度、「八千代市地域防災計画」の修正を行う予定でございますが、修正までの間の暫定運用といたしまして、今回の防災気象情報の変更に伴う以下の点について、読み替え等により対応

してまいりたいと考えております。

それでは、新たな防災気象情報の主な変更点についてご説明いたします。

まず、共通事項といたしましては、例示にありますとおり、氾濫、大雨、土砂災害の防災気象情報に、避難行動相当のレベル数字が付与されることとなったところでございます。

河川氾濫、大雨に関することといたしましては、洪水予報河川における氾濫発生情報等が、氾濫注意報、警報、危険警報、特別警報に名称変更されたほか、浸水害を対象とした大雨注意報から特別警報（浸水害）は、大雨に関する情報として整理。また、洪水注意報、警報の運用が廃止され、洪水予報河川以外の河川の外水氾濫についても、大雨注意報、警報、危険警報、特別警報として、一緒に取り扱うこととされたところでございます。

また、土砂災害に関することといたしましては、これまで警戒レベル4相当情報として、警報等とは別系統で発表されていた土砂災害警戒情報が、土砂災害危険警報として発表されることとなったほか、大雨注意報から特別警報（土砂災害）についても、土砂災害注意報、警報、特別警報に名称変更されることとなったところでございます。

最後に、新たな防災気象情報変更に伴う八千代市地域防災計画の暫定運用方針でございますが、同計画中に記載のある名称については、新名称に読み替えて解釈してまいりたいと考えております。

また、現行で適当な防災気象情報がなかった基準については、今回新設された防災気象情報も参考するものとし、同計画、資料編14-1「気象警報・注意報発表基準」については、来年度予定している計画変更の際に修正させていただければと考えております。

なお、ただいまご説明させていただきました今回の読み替え等に係る暫定運用箇所の詳細は、別紙「八千代市地域防災計画【風水害編】対照表」に整理させていただきましたので、後ほどご参照いただければと考えています。

以上、「新たな防災気象情報変更に伴う八千代市地域防災計画の暫定運用」についてのご報告とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

深井議長

ただいまの説明について、ご質問やご意見があればご発言をお願いします。

よろしいですか。特にありませんでしょうか。

ないようですので、それでは、報告（1）「新たな防災気象情報運用開始に伴う地域防災計画の暫定運用について」説明のとおりとさせていただきますと思います。

市といたしましては、引き続き関係機関と調整を行い、来年度の地域防災計画修正に反映させたいと考えておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

それでは、報告（2）「千葉県地震被害想定調査について」事務局の説明をお願いします。

事務局（高橋課長）

それでは報告2「千葉県地震被害想定調査結果」についてご説明いたします。

資料3『千葉県地震被害想定調査結果について』をご覧ください。

始めに、本調査につきましては、近い将来、千葉県に大きな影響を及ぼす可能性のある地震に対し、地震動の大きさや液状化危険度、各被害量等について、地域特性を考慮した被害想定を行い、県や市町村の地震防災対策の基礎資料とすること等を目的として、県が実施しているものであり、前回、平成28年度に公表されたものに、最新の社会状況や科学的知見を踏まえた新たな調査結果が、本年5月26日に公表されたところでございます。

次に、1. 想定対象地震でございますが、本市に影響を及ぼすと考えられる地震は3ほどございまして、まず「千葉県北西部直下地震」になりますが、地震の規模はマグニチュード7.3、本市の震度は西側で6強、東側で6弱とされております。

次に、「大正型関東地震」でございますが、地震の規模はマグニチュード7.9、本市の震度は概ね5弱、最大5強とされております。

最後に、「房総半島東方沖の地震」でございますが、地震の規模はマグニチュード8.5、本市の震度は概ね6弱、最大6強とされております。

次に、2. 前提条件でございますが、被害想定は、冬の5時、冬の18時、夏の12時といった、3パターンのシーンで設定されております。

2ページ目をご覧ください。次に、3. 被害想定結果でございますが、こちらは、建物被害が最大となる見込みである、冬の18時に千葉県北西部直下地震が発生した場合の、県下全域に係る被害量を、前回想定と今回想定で比較した表となります。なお、前回想定の括弧書き内には八千代市の被害量の数値が記載されておりますが、現時点において、県から市町村ごとの詳しい情報までは示されておきませんので、今回想定には記載しておりません。括弧内数値は参考までにご覧いただければと思います。

こちらの表による被害項目の主な増減要因を見ますと、建物被害のうち、揺れによる被害は、耐震化の進展により減少すると見込まれております。一方、火災による被害は、計算手法の見直しなどにより増加が見込まれております。

また、人的被害における死者数につきましては、想定時間帯である冬の18時の在宅率の上昇により、木造建物の倒壊等や火災による死者数が増える見込みとなったほか、東日本大震災や能登半島地震における災害関連死者の発生状況に基づき、推計項目として、「災害関連死者数」が新たに追加されたところであります。

最後に、4. 今後の対応でございますが、先程の報告の1でも若干触れさせていただきましたが、本調査結果を踏まえ、県の「千葉県地域防災計画」が修正される予定でありますことから、今後、県から公表される市町村ごとの被害状況や、修正後の県の地域防災計画と整合を図りながら、来年度、本市の地域防災計画につきましても見直しを図ってまいりたいと考えております。

以上、「千葉県地震被害想定調査結果」についてのご報告とさせていただきます。よろしくお願ひします。

深井議長

ただいまの説明について、ご質問やご意見があればご発言をお願いします。

(八千代市歯科医師会 中澤委員 挙手)

中澤委員

八千代市内でこのビルが倒壊するなどの想定は概ねされているのでしょうか。経年劣化なども含めまして。

事務局（高橋課長）

今現在、個別具体的な想定はしておりません。

深井議長

よろしいですか。

中澤委員

はい。

深井議長

他にはございますでしょうか。

いかがでしょう。(特になし)

それでは、報告(2)「千葉県地震被害想定調査について」は、説明のとおりとしてさせていただきます。

以上で議題、報告の方は終了でございますけれども、せっかくの機会ですので何かありましたらご発言をお願いいたします。

(八千代市歯科医師会 中澤委員 挙手)

中澤委員

まだニュースで確認させていただきただけで未確認ですが、今回(昨日発生した熊本を震源とする地震)の被害者の救護場所として小中学校が使われている。その理由としましては、そこにはエアコンディショナーがあつて、冷暖房が完備されている。八千代市内の小中学校の冷暖房の完備率及びその冷暖房というのは、大きな病院のように、自家発電があるのかなのか。もしないのであれば、今後、八千代市内の病院以外で、救護所となる可能性のある場所、ある小学校に対して、そういう対応をするべく考えがあるのか。もし、それであればそういう学校には、今後、医師、歯科医師、薬剤師など医療従事者がきちんと仕事のできるような仕組みを作る考えがあるのかどうか教えていただければと思います。

深井議長

はい。事務局、回答をお願いします。

事務局（高橋課長）

はい。お答えいたします。まず、避難所となる小中学校のエアコンの設置ということでございますが、こちらにつきましては、今年度より中学校にエアコンが設置されました。小学校には来年度設置される予定となっております。

救護所の関係は、健康福祉部長、回答よろしいでしょうか。

島津委員

救護所の件は、救護所を設置した場合に、様々な課題があるのではないかとということが昨年度話し合われました。今年度は課題に対し、解決していくために、どのような方法がいいか、計画の見直し等について、協議していくということで、福祉部では準備を進めているところでございます。

深井議長

よろしいですか。

中澤委員

はい。

深井議長

他にございましたら、どうぞ。

いかがでしょう。(特になし)

それでは、私の方から。冒頭でもご挨拶申し上げましたが、富士山の噴火に対し具体的に検討されている組織がありましたら、教えていただきたいのですが、いかがでしょうか。

本市でも検討を始めたいと思っております。先行するような事例がありましたら教えていただければと思います。また今後何かありましたら、私共の方でも議題に出させていただきますので、皆様の方でも、先行して研究を進めていらっしゃるようであれば、教えていただければ大変助かりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、特にご意見等なければ、以上をもちまして会議を閉じたいと思いますが、よろしいでしょうか。(特に意見なし)

本日は、御協力をもちまして、無事に終了いたしました。ありがとうございました。

事務局（佐藤副主幹）

以上をもちまして、終了いたします。本日はありがとうございました。